

令和5年5月25日

ご近隣のみなさま

発注者：NECプラットフォームズ株式会社
施工者：株式会社フィールド・パートナーズ

NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地における工事に係る
進捗状況と今後の予定のお知らせ（第3回）

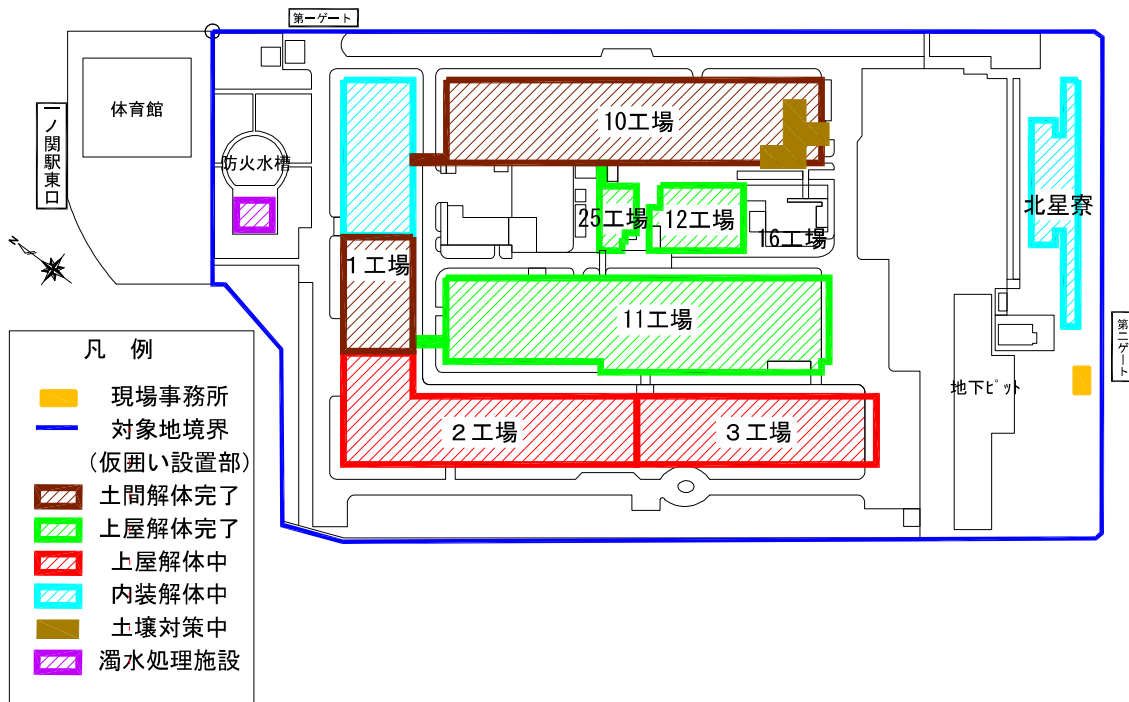
拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地におきまして実施中の建物等解体
及び土壌汚染対策工事の進捗と今後の予定を以下にお知らせいたします。

工事期間中、ご近隣の皆様には何かとご迷惑をお掛けいたしますが、引き続き関係法令
を遵守し、細心の注意を払い安全第一に努めて参りますので、ご理解ご協力を賜りますよ
う宜しくお願い申し上げます。

■これまで（3月20日～5月9日）の工事進捗について

- ・下図の茶色の範囲（1、10工場）について土間基礎の解体が完了し、土壌汚染区域につ
いて対策工事（重金属類による汚染土壌の掘削除去・場外処分）を開始しました。
- ・緑色の範囲（11、12、25工場）について上屋（地上部分）解体が完了しました。
- ・赤色の範囲（2、3工場）について上屋解体を、水色の範囲（1工場、北星寮）につい
て内装解体を継続中です。
- ・工事中の粉じん対策として、散水を行いながら解体及び廃材を搬出しております。



【全体平面図】

■進捗状況写真



【工事全景】



【土壌汚染対策（掘削除去）】



【上屋解体】

■産業廃棄物処理の処分先について

- ・新たに廃棄物処理委託契約を締結し、廃プラ類については石綿を含有するものを『蒲野建設（久慈市）』へ、含有しないものは『青南商事（矢巾町）』へ、木くずについては『奥州循環システム（奥州市）』へ、混合廃棄物等は『長谷川重機（北上市）』へ搬出しています。

■6月、7月度の工事予定

- ・重機による建物解体を継続します。粉じん防止のため、解体建物への散水を行うとともに、適宜散水車を使用し場内の砂埃等の発生抑制を引き続き行います。
- ・重金属類による汚染土壌の掘削除去・場外処分を継続します。なお、7月中旬以降は大型重機を使用しての掘削も実施いたします。
- ・揮発性の塩素系有機化合物（VOC）類による汚染土壌については、大気放出を防止するためのテントを設置し、そのテントの中でホットソイル処理（生石灰を汚染土壌に添加・混合し、発生する水和熱によってVOC類を揮発・分離させ、活性炭に吸着させ回収する工法）を実施します。実施に際しては大気モニタリングを行い大気汚染の防止に努めます。
- ・工事で発生する濁水等は場内に設けた濁水等処理施設にて水処理を行い、水質汚濁等の環境基準を満たすことを確認した上で、吸川に排水いたします。
- ・引き続き、解体廃材の搬出及び汚染土壌の搬出・良質土の搬入により、運搬車両が行き交うため、第三者との接触事故防止について運転手への指導を徹底いたします。

次回は7月に工事予定などのお知らせをさせていただき予定です。ご不明な点につきましては、以下の施工会社担当までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

■お問い合わせ先 株式会社フィールド・パートナーズ 03-6268-8252